

Jamf Parent for Jamf Pro 使い方 補足説明

手順書の内容について、補足のご説明です。ご確認をお願いします。

- (1) Jamf Parent は以下のリンクからもインストールできます。

iOS : <https://apps.apple.com/jp/app/jamf-parent/id1458797105>

Android : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.jamf.parent>

- (2) 手順書中の「学校が制限管理している時間帯」は以下の通りです。これ以外の時間帯は保護者の皆様が設定されたルール、もしくは学校と同じ設定で端末は動作いたします。

学校稼業日：月曜日から金曜日の午前 8 時から午後 4 時

土、日曜日 :なし

長期休業日：なし

(「よくあるご質問」のタイムスケジュールも上記のとおりです。)

- (3) 学習用端末 iPad がインターネットに接続されている状態で作業をお願いいたします。

インターネットに接続されていない場合、リンクができなかったり、アプリの制限及び解除ができなかったりします。

- (4) Jamf Parent で設定する内容につきましては、学習用端末 iPad の、

「アプリの使用を許可もしくは制限する」設定と

それを学習用端末 iPad に適用する「指定した時間帯」

です。これらの設定をあわせて「デバイスルール」といいます。

この設定を行うことで、「指定した時間帯」において、「制限するアプリ」のアイコンはホーム画面に表示されなくなり、アプリのデータやアプリの機能を使用できなくなります。

ですが、制限中に非表示および使用不可となるだけであり、**データ等は削除されません。**

「指定した時間帯」が終了すれば、アイコンは表示され、アプリのデータやアプリの機能も使用可能となります。また、複数のデバイスルールを設定することも可能ですので、月から金曜日と土、日曜日は異なる設定をするといった運用もできます。

- (5) アプリの使用制限に関する設定については、手順書 P.15の④に記載されています。

チェックマークをつけたアプリが、お子様が使用できるアプリ

になります。使用制限をかけたいアプリにチェックマークがついてないかご確認ください。

また、YouTube などのウェブサービスにつきましては、Safari を制限することでお子様の使用を制限することができます。ただし、制限の適用中は、ミライシードや L-Gate などの Safari 上で扱うアプリも同様の制限がかかります。

例えば、Safari のみを制限かけたい場合は、画面下部にある「すべて選択」をタップし、Safari をタップしてチェックを外して「次へ」と進めば、Safari のみ制限をかける設定になります。

- (6) お子様が閲覧できるウェブサイト制限したい場合は、手順書 P.15の⑤、⑥の操作が必要です。

閲覧を認めるサイトの URL を登録すると、それ以外のサイトを閲覧する事ができなくなります。「このサイトだけを見せないようにする」という設定はできません。

- (7) デバイスルールを適用させる時間に関する設定方法については手順書 P.16の⑦に記載されています。設定したい曜日にスイッチを入れ、「指定した時間帯」を設定してください。

時間の設定につきまして、例えば22時から翌日6時までを「指定した時間帯」とする場合は、開始時間を22時、終了時間を6時と設定してください。また、「指定した時間帯」の開始時間に学習用端末 iPad がインターネットに接続されていないと、設定が反映されません。その場合は、その後インターネットに接続された時に設定が反映されます。「指定した時間帯」の終了時間につきましても同様です。

- (8) デバイスルールの設定を行っても、学習用端末 iPad に反映されるまで数秒かかります。なかなか反映されない場合はインターネットに接続されているかご確認ください。

- (9) なにかしらの制限を設定いたしますと、「指定した時間帯」において、学習用端末 iPad のホーム画面上からミライシード、L-Gate、すいた電子図書館、マモレポ、デイケンの

アイコンが表示されなくなりますが、終了時間になれば、再表示されます。

これらのアプリのアイコンが必要な場合は、デバイスルールを停止するか、お子様が使用される時間帯をルールで「指定した時間帯」から外してください。

保護者の皆様へ

(10) 制限したアプリのアイコンにつきましては、デバイスルールの終了時間にホーム画面に再表示されますが、その並びは制限前とは異なる場合があります。

また、ホーム画面のアイコンをフォルダ分け等していた場合、次のような状態になります。

① 制限の設定により、フォルダ内のすべてのアプリの表示が消える場合は、

フォルダ自体も消えてしまいます。この場合、終了時間にアプリのアイコンは再表

示されますが、フォルダは復旧しません。

② 制限の設定によりフォルダ内の一部のアイコンの表示だけが消え、フォルダ内に表示

されているアイコンが残っている場合は、フォルダは消えずに残ります。この場合、

終了時間にもともとフォルダ内にあったアプリのアイコンはフォルダ内に、それ以外のアイコンはホーム画面にそれぞれ再表示されます。

※現時点では、(9)、(10)の現象は仕様となっております。ミライシード等の表示を維持することや制限の終了時にホーム画面のアイコンを元通りにフォルダ分けすることは現時点ではできませんが、業者との調整は引き続き行ってまいります。